

# 翔べ！子ども達

〜米ミドルスクールとの交流〜

本校は平成12年度に、石狩国際交流協会員の荒田ひろみさんの仲介等のお世話をいただきながら、米ユタ州ルーズベルトミドルスクールと姉妹校としての交流の機会を得ました。以来、児童の作品やメール、互いの学校や地域の様子を納めたビデオ等の交換を通じた交流を進めてきました。贈られてきたものは、校内の総合的な学習の展示室「ふれあい広場」や国際交流掲示板にて児童や保護者に公開しています。

13年9月のテロ、14年2月のオリンピック（ソルトレイクシティ）に際しては、機を逃さず関係の写真やパンフレットも届きました。14年度は、ミドルスクールの子供たちの日本の文化・遊びに親しんでいる写真や彼らがつくった扇子等も荒田さんより贈られました。「親日」の思い、交流への熱意を感じさせました。

本校では目下、2年生による日本の伝統文化をイメージした切り

絵、また英語クラブによるビデオレター作成に取り組んでおります。ミドルスクールとのこうした交流の機会を生かし、本校の児童の視野を広め、国際感覚を養う契機になればと思います。

（紅葉山小学校教頭 小野 孝）



## AET in Ishikari



こんにちは！姉妹都市キャンベルリバー市（CR）から来たAET（英語指導助手）のデブラです。こちらに来て早1年、両市の相違点などを発見しライフワークをエンジョイしています。お互いとてもフレンドリーな町であり、親切で寛大な人たちです。景色も広大で美しく、アウトドアがたくさんできる鮭の町です。地形は共に三角州であり地名はその川の名前から由来されています。最近では鮭祭りの違いを発見しました。CRでは市民が町にディスプレイをしたり、流木の彫刻コンテストがあります。参加者は世界中から集まり、数日かけて作った作品は市内で展示されます。石狩では、市民が参加する鮭のつかみ取りや、鮭なべなどたくさんの食べ物を食べて楽しんでいました。CRの鮭祭りはどうやら「丸太フェスティバル」と呼んだほうがいいかもね！！

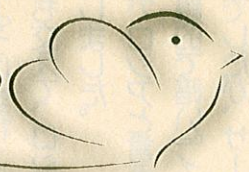
（AET デブラ・シンブロン）

### 編集後記

▼「備え有れば憂いなし」と言うけれど、実際のところ備えているものは意外とないかも。石狩を久しぶりに襲った地震の後、つくづく感じてしまいました。皆さんは、つねに備えているのでしょうか。▼そろそろ紅葉がちらつき始め、秋の行楽シーズン。今年こそは素敵な景色を見ながら温泉でも。と、思いながら結局今年もチャンスを逃しそう。▼広報部員一年生、多くの会員が楽しめる広報を考えるとやはり何事も備えが必要ですかね。一人前にはまだまだのようです。末永くお付き合いください。（飯尾 麻美子）

『はーとふる』  
発行・編集  
NPO法人  
石狩国際交流協会・広報部会  
事務局  
NPO法人  
石狩国際交流協会内  
〒061-3282  
石狩市花畔2条1丁目9-1  
北ガスプラザ2F  
TEL: (0133) 64-5931  
FAX: (0133) 64-5932  
E-mail: iia@dream.ocn.ne.jp

# はーとふる



Vol.3

NPO法人 石狩国際交流協会



## 夏休みEnglish Day



▲ 夏休み中に小学生を対象に行われた英語教室 English Day。みんな英語が大好き。ゲームなどで、楽しく英語にふれました。（詳細はP6・7）



### H15年度下半期事業予定

#### ◆◆①交流パーティ(World Festival)◆◆

世界を知ろう！世界と仲良くなろう！さまざまな国の文化や料理などを紹介するブースがたくさん立ち並び、ゲームやパフォーマンスなど楽しみが満載☆より多くの人に国際理解や異文化交流を深め、世界を身近に感じてもらうことを目的に開催を予定しています。全道のJETやAET(英語指導助手)と仲良くなって世界を広めてみませんか？

日時：12月13日(土) 14:00~16:00

場所：緑苑台小学校体育館

参加者：地球人

内容：●さまざまな国の紹介

(予定) ●ゲーム

●伝統民芸や踊りなどのパフォーマンス

問合せ：協会事務局までご連絡ください。

#### ◆◆②ヤングアンバサダー派遣(予定)◆◆ (少年少女親善訪問団)

春休み中に、姉妹都市カナダ・キャンベルリバー市訪問を予定しています。ホームステイをしながら国際交流を深める事業です。カナダにお友達をつくってみませんか？詳しい内容については広報いしかり12月号をご覧ください。(9月末現在)

訪問時期：春休み中

訪問期間：1週間程度

参加定員：30名程

参加料：未定

参加対象：市内小学5年生~中学2年生



#### ◆◆③ショートホームステイ◆◆

札幌圏ホームステイ交流協会が石狩市内でホームステイを受けてくれる家庭を探しています。11月の予定です。ご希望の方は、ご連絡ください。お待ちしております。

期間11月1日(土)~11月3日(月)祝日

世界的視野に立った新しい日韓の友好親善協力関係を構築することを目的とした訪問団のホームステイです。ホームステイを通して日韓相互の文化を紹介、理解することを希望しています。日本語・英語でコミュニケーションをとる事ができます。

### ◆◆⑤英語教室

なっていく様でした。その半面、発音を褒められたりしているうちに、英語を理解しはじめたことで自信を持ってきた様に感じられました。自分が何か新しい文化に触れたり、できるようなことというものは素晴らしいことだと思います。何でもやってみなくては、どんなに楽しいことでも楽しめません。今回は参加した子供たちが英語の楽しさに触れたことを私もうれしく思いました。これから、もつと英語が身近なものになっていくように、さまざまな活動に参加していきたいと思えました。

02年度留学生 坪田愛子

### 国際交流掲示板

#### ★人材登録

イベントなどをいっしょに企画・運営して盛り上げられる方、パソコンが得意な方、デザインが好きな方、外国語が得意な方、ふるさとを愛する方、その他、資格や得意なことを活かしたい方など・・・人材登録しませんか？新しいイベントや活動のアイデアも募集中です。ご意見・ご要望お待ちしております。

#### ★ショートホームステイ登録

外国の人をホームステイで受け入れてみたいけど、長期間はちょっと・・・という方はぜひ。日本の文化や食べ物などにふれ、考え方の理解や交流を深めたい思いで日本を訪れる訪問団や留学生のホームステイ受け入れを通して生活を体験することは、その思いを叶えられる好機です。違う国の人々とのふれ合いは、実は自分の国や自分自身を知ることかもしれません。ホームステイは、普段の生活に外国から家族を一員迎える

#### ★会員の皆さまへ 会員登録のお願

当協会は、会員の皆さまの会費により活動を行っております。年会費が未納の会員の方は、お支払くださいますようお願いいたします。今後ともご理解・ご協力をお願いいたします。

### SARSによる事業の中止

平成14年11月に中国広東省で原因不明の肺炎が流行し今年4月、WHOが原因を新種のコロナウイルス(SARS)と断定しました。しかし、有効な治療方法や予防対策がわからないまま6月を向かえ、同月15日には死者800名を数えるという猛威を振りました。これを受け、記念事業実行委員会

### キャンベルリバー市・ワニノ市 姉妹都市提携記念事業報告

では協議を重ねましたが、渡航受入等の諸手続きにかかる期日の限度である6月の時点でSARS終息の気配がなく、未だに国内外での対応に問題が残っていることを理由に、人的交流に関する事業については、石狩市同様、中止とする決定を出しました。しかし、その他の事業については予定通り開催することが出来ました。

5月24日、花川南コミュニティセンターにて、在札幌ロシア総領事館からワシリー・サープリン総領事を講師にお迎えして開催しました。ソビエト連邦崩壊後のロシアは、一体どのように変わったのかをビデオ上映も交えて、ロシアの今について講演しました。



子どもたちや、アイスを食べながらウィンドウショッピングを楽しむ若者たちの映像を目にするだけで、参加者の多くがその印象を変えています。講演会終了後の懇談会はルクリヨンさんのおいしい軽食「コーヒ」も手伝って、楽しいひと時を過ごして頂くことが出来ました。

### カナダスクール&高校生・英語スピーチコンテスト



7月4日(土)のりんくろで第106回カナダスクール&高校生英語スピーチコンテストが開催されました。約50の参加があり、高校生たちの力強いスピーチが印象的でした。講師だけでなく、コンテストの審査員も快く引き受けて下さった、在日カナダ大使館学術交流担当レオ・ヨッフエ三等書記官から、コンテストに出場した高校生たちへお手紙が届きました。

#### レオさんからのお手紙

この度『高校生英語スピーチコンテスト』に参加できたことを、とても光栄に思います。出場した高校生たちの考え抜かれた発表とそのテーマの幅広さには感動し、全員が聞き手にとって、わかりやすいテーマを選んでくれたのが驚きで

した。短いスピーチをする際、まず聞き手がどんな人たちであるのかを考え、どの話題が最も彼らの興味を引くのかを意識することが大切です。自分自身が「これは重要なことだ」と強く感じられる話題や題材を選ぶようにします。さらに、スピーチ自体を独創的で印象深いものにするには、審査の際のより良い評価へつながります。スピーチとは、原稿を暗記したり、良い話題を選んだりすれば良いというものではありません。全身を使ったジェスチャーや聞き手と目を合わせ訴えかけることがとても大切なことです。鏡の前で自分で納得がいくまで何度も練習しましょう。Practice makes perfect.「習い慣れ」これが秘訣です。努力あるのみ。みなさん、がんばりましょう。

翻訳：後藤沙織さん





★第1回YのEも同★

子どもたちにとっては、あらゆることが初めての経験。いろいろなことに敏感です。自分の持つ全ての感覚で、たくさんのご協力を吸収してしまうから、スゴイ!!

カナダ・キャンベルリバー市と石狩市の20年にわたる交流の瞬間一瞬を「永遠の瞬間」としてとらえたこの写真展は、第一回を3月17日～26日にりんくう公園あじろコート、第二回を9月29日～10月10日市役所ロビーで開催しました。たくさんの方のご協力を得て、とてもすてきな写真展となり、大好評のうちに終了しました。お忙しい中、準備活動にご協力下さった皆様、本当にありがとうございます。

留学生 & Y A 写真展

姉妹都市小中学生絵画展



カナダ・キャンベルリバー市、ロシア・ウニョ市の小中学生から贈られて来た総数380点の絵画を、花川南コミュニティセンター、石狩市民図書館の四会場にて展示し、多くの方たちに見ていただくことが出来ました。中でも一番反響が多かったのが、花川南コミュニティセンターで、お風呂を利用するご年配の方やスポーツ活動などでアリーナに来た小・中学生がアンケートに答えてくれました。八幡コミュニティセンターではキャンベルリバー・ウニョの子どもたちの絵に触発されたのか、アンケート用紙の裏に絵を描いてくれた小学生もいました。ありがとうございました。



◆20周年記念事業「キャンベル」左の写真は、キャンベルリバー市で3月9日に開催された、ワーショップ「Making Sushi」で講師として、お寿司作りのデモンストレーションと握り方を披露してくれたサカシエフです。彼はラマダ・シーサイドホテルの寿司職人です。キャンベルリバー市では、この他にも、5月10日に活け花の研修会を開催しました。これらの記念行事は全て、地元「キャンベルリバー友好協会」の主催で行なわれました。この情報は石狩のAET(英語指導助手)テブラさんが提供してくれました。



踊りを披露する子どもたち

練習用に楽譜や力セツトテープも石狩から送りました。

◆10周年記念事業「ウニョ」ウニョ市では10周年を記念して、女性たちによる「日本料理コンテスト」、小中学生による「日本の詩コンテスト」、市民を対象にした「茶会」に「生け花」、「芸術の家」での「踊りのフェスティバル」など、たくさん催しが行われました。『踊りのフェスティバル』では、盆踊りを披露したり、お寿司などの日本料理が振舞われたりしました。また、ハッピーをプレゼントされた子どもたちが、楽しそうに走り回る姿もみられたそうです。ハッピーとわさびは、当協会からウニョへ送ったものです。

Большое Спасибо!

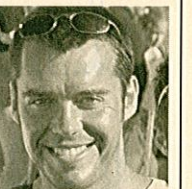
English Day (表紙写真参照)

去る8月5日に小学生対象の英語教室(English Day)が開催され、私も先生の1人としてお手伝いさせていただきました。1年生～6年生まで23名が参加し、子供達の興味深い眼差しに私もやる気が出てきました。AET(英語指導助手)のデブラ・シンプソン先生の英語カードで、果物や動物の名前を言えるように練習しました。それらの英語を使ってゲームに挑戦しました。カナダ人の先生の生の発音にふれ、始め緊張していた子供たちもだんだん楽しそうに発音を真似ています。ゲームをしていくうちに英語を口に出すということがみんなの中で自然に

H15年度上半期事業報告

◆①さけまつり出店◆ 9月20日・21日の2日間、石狩さけまつり会場にて、しらこ屋・外国の物産を販売しました。雨降りのスタートとなりましたが、最終日は晴天に恵まれ大いに賑わいました。炭火焼や甘露煮にしたしらは大好評!姉妹都市はもちろん、メキシコやオーストラリアなど新しいビールとの出会いを楽しんでいただきました。本場の中国調味料やお茶、炭火で焼いたとうきびやさんまは最高☆多くの方のご協力のおかげで、活動資金を得ることができました。

◆②マークの英会話教室◆ 9月29日(月)から始まった英会話教室。毎週月・水曜日の全24回のコースです。会話を中心に、勉強しているというよりは楽しんでいるレッスンです。日常生活に密着した場面をテーマに、さまざまな英語表現にふれることができます。講師はイギリス出身のマーク・ケリーさんです。現在、教育大学で講師を務めています。



→マーク・ケリー先生

◆③中国語教室◆ 全24回毎週金曜日に行われている中国語教室。藤女子大学で非常勤講師を務めている劉紀星先生によるレッスン。石狩が大好きで明るい先生の授業は和やかでアットホームな雰囲気です。料理や買い物など身近なトピックを通して、文法や中国語の基本となる発音の仕方までしっかり習得。使える中国語を目指します。



→劉紀星先生

◆④相談・案内窓口◆ \* ロシアからの船員対応は4月以降13件。国際電話の設置場所やかけ方。石狩のガイドマップの提供・外貨両替、通訳等のサポートを行いました。その他の件数です。  
\* 通訳依頼 1件  
\* 翻訳依頼 35件  
\* 外国人派遣依頼 2件  
\* 他団体からの問合せなど 15件

「国際交流の感想」 日本は島国である。北海道もまたしかり。シエークスピア流に言えば、島国人として生涯を送るのか、それとも、そこから一歩踏み出すのか、それが問題だ。 ある日ベルリンの壁が崩壊したように、国際交流によって、自分のなかの壁が崩壊して、世界に向かって視野が開

かれるかもしれない。それを与えてくれるのは、外国旅行かもしれない。あるいは、外国語教室かもしれない。わからない。それとも、ボランティア活動によってなのか、石狩浜で海を見ながら佇んでいる時か。ともかくある日、壁がこわれて、世界に向かって、目が開かれる時の訪れる瞬間は人生にとって貴重である。 30才はアフリカでキリマンジャロを目指し、60才の今、万里の長城で天に向かって還暦の祝杯をあげる。 国際交流とは、様々な人との出

会を楽しみ、人々に夢を与える仕事なのだ、一人頷く。目を輝かせ、人生意気に感じる人たちが数多く事務局に出入りする。元気な顔から、情熱があふれる。生き生きとした人々に出会えるのがここに働く最大の喜びかもしれない。 H15年度新規法人会員 宗教法人 ばらと霊園 (有) 日孔社 半澤建設株式会社(以上敬称略) 会員の皆さまに支えられています。これからもよろしくお願いたします。



# Happy News From RUSSIA

★お二人とも、  
末永くお幸せに★



9月30日、ロシア・ワニノ市からすてきなニュースが届きました。彼の名前は、ワシリイ・ツヴェトコフさん。彼は当協会の設立当初から、Eメールを使ってたくさん情報をワニノから石狩へ発信してくれています。石狩へも来たことのあるワシリイさんは、只今日本語も勉強中です！ そんな彼が結婚したというニュースをウェディングパーティーの写真と一緒に届けてくれました。とっても幸せそうです。

- 実はこの記事、『これはおいしい』と銘打って日本の料理を紹介しているものなのですが、そのメニューに少し疑問を抱きました。
- ★メニュー★
1. じゃがいもコロッケ
  2. オムライス
  3. カレイの煮付け
  4. サラダ
  5. ヨーグルトアイスクリーム

????

**Зеленая рыба**

「魚はオシロイ」(魚を乾燥させたもの)は、ロシア料理では珍しくない。魚を乾燥させるには、魚を塩水で煮、その後、魚を乾燥させる。乾燥させた魚は、塩辛い味になる。乾燥させた魚は、塩辛い味になる。乾燥させた魚は、塩辛い味になる。

????

◆ロシアで紹介された日本料理◆  
今年ロシア・ワニノ市から本当にたくさん新聞記事が届きました。その中に少し気になった記事がありましたので、紹介したいと思います。

カレイの煮付けは確かに日本料理とうなずけますが、その他のメニューは日本料理なのでしょうか？ おもしろいですね。皆さんは、どう思われますか？オムライス？

◆クリスの近況報告！◆  
1年間の留学生生活を終え、8月に帰国したばかりの交換留学生クリストファー・アーミティージュ君から、近況報告が届きました。

『今年は石狩からの留学生がいなくて寂しいです。帰国してから2ヶ月が経ちますが、日本語は覚えてます。最近、「寿陶器作品展」でたくさん日本人と話しをすることができました。今、「Lugatsk West」というところでアルバイトをしています。日本の会社と連絡を取ることがあり、通訳をしました。毎日、数学、社会、英語、物理などの宿題がいっぱい。でも日本では出来なかったドライブ、とても楽しいです！石狩のお母さん、お父さん元気ですか？』

気分は... マルチリンガル

毎号、姉妹提携都市の言葉を一言ずつ紹介するコーナーです。今回の一言は...

『あなたのお名前は？』

カナダ: What is your name?  
ロシア: Как Вас зовут?  
中国: 您 贵 姓



↑クリス(右)の愛車と友だち

# 姉妹都市のページ

Welcome to our school!

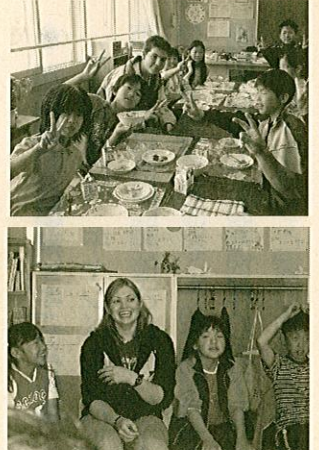
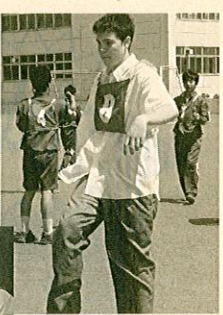
## サマンサ&ワリス 留学生学校訪問記

今年の7月、キャンベルリバーからの留学生2人が市内の3つの小・中学校を訪問し、石狩の子どもたちと交流しました。カナダからの親善大使たちの様子をお伝えします。



▼7月9日(水) 花川中学校2年  
体育の授業に参加。それぞれバレーとサッカーのテストを受けました。クリスのサッカーが上手で男子生徒は驚いていた様子です。2人が日本語がわかると知ると、生徒達が集まってきました。その後、サマンサは英語の授業にアシスタントとして参加。クリスは技術の授業でラジオを製作しました。

▼7月8日(火) 牛振小学校5年  
黒板には大きく「クリストファーさん&サマンサさん ようこそ おやふる小へ」と書かれ、大歓迎でした。他の学年に、以前児童館で交流した子ども達も来て、再会を喜び合いました。少し照れはあったものの、日本語や英語で積極的に話しかける姿を見ることができました。



▼7月10日(木) 八幡小学校 4・5年  
5年生はこの日のために英語の自己紹介を練習し、披露してくれました。また4年生からは、大きな声で歌をプレゼントされ、その後ゲームで大いに盛り上がりました。みんなで給食を食べた後、体育館で「手つなぎ鬼」をして大ハッスル。スリッパを脱いで思い切り走り回り、2人とも汗だくになって楽しい時間を過ごしました。

「困ったときは助け合い」  
彭州市へ体温計を五百本 寄贈しました

新型肺炎(SARS)の診断に役立ててもらおうと、協会では、去る5月26日、彭州市に電子体温計五百本を寄贈しました。

体温計の寄付は、彭州市から協会に「診断のための体温計が不足している」との電子メールを寄せられたことがきっかけで、「困ったときはお互い助け合おう」という気持ちで、協会が体温計を購入し、発送しました。

彭州市には、幸い患者が一人もいませんでしたが、流行地域からの帰省者は千四百人もいたとのこと。感染源を絶つための防止策として、帰省者の臨床観察を実施する際に有効活用させてもらうとの感謝の言葉が寄せられました。

現在では既に落ち着きを見せたSARSですが、これから何が起ころうかは誰にも予想できません。今後も「助け合いの心」をもって、交流を深めたいと思います。

